

タイトル「**2022年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4603		
科目名	スポーツマネジメント演習Ⅲ		
担当教員	近藤 克之		
対象学年	4年	開講学期	前期
曜日・時限	火 4		
講義室	1006	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門科目		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP3 - G〔状況把握力・判断力〕 自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を把握し、適切に対応することができる。 DP4 - I〔理解力・分析力〕 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP5 - J〔創造的挑戦力・達成力〕 コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 DP4 - F〔探究力・課題解決力〕 問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 G1 状況把握（40%） I1 理解・分析と読解（10%） I2 量的分析（5%） I3 情報分析（5%） J1 継続的学修基盤（10%） J2 創造的思考（10%） F1 探究と論拠（10%） F2 課題解決（10%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発の目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	スポーツマネジメント演習Ⅰ・Ⅱでの反省的分析の結果を踏まえて、指導者、選手、保護者等との対応を学習します。これらの内容は、本学部所定のスカウティング活動報告書に記載し、授業時間内での分析方法および分析結果に関する反省的議論を通じて、スカウティング活動を含めスポーツマネジメント全般を捉えていきます。授業形態は、実際のスポーツ指導現場からみた課題を含め、演習形式で行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れます。 ■キーワード：スポーツマネジメント、組織マネジメント、スポーツ文化、地域振興		
授業の趣旨	■副題 スポーツをマネジメントする営みを捉えよう。 ■授業の目的 本授業の目的は、スポーツマネジメントが単に経済的利潤を志向する活動だけを意味するも		

	のではなく、文化としてのスポーツの質的向上とスポーツを人々に供給することによって人々の生活を豊かにすることを目指した活動であることを確認することです。スポーツに内包される「楽しさ」や「喜び」、スポーツの持つ身体的・心理的・社会的便益は、スポーツを実践することから得られることを踏まえ、近年のスポーツマネジメントの射程を理解していくことも目的となります。 ■授業のポイント 近年、スポーツマネジメントという用語は、様々な実践現場で目にする機会が多くなってきました。しかしながら、スポーツマネジメントという営みの全体像は十分に検討されていないことや、スポーツマネジメントの実践が時々刻々と変化し、多様化し、複雑化し、高度化している現況を捉え、スポーツマネジメントに関わる人には、実践と理論を相互に確認する姿勢が求められています。本授業では実践と理論の確認を相互に行い、スポーツマネジメントへの関心を高めていきたいと思っています。				
総合到達目標	■近年のスポーツマネジメント領域で求められる考え方を修得するために、身近な実践事例を取り上げ、人間とスポーツの関わりを促進する事を意図した活動としてのスポーツマネジメントを捉え、スポーツが発展していくためのマネジメント理論を学修する。 ・スポーツマネジメントは幅広い内容を含んだ営みであることを理解し、スポーツマネジメントとは何かを事例を列挙しながら説明できる。【知識】（第1回から15回授業） ・スポーツマネジメントの主体と目的は多様であることを理解し、それらに応じた営みを討議することができる。【態度】（第4回、5回、7回、8回、10回、11回、13回、14回授業） ・様々なスポーツ活動の場や機会に応じ、目的やニーズなどに合致したスポーツを提供する方策を提案することができる。【第5回、8回、11回、14回、15回】				
成績評価方法	■調査レポート4回（20%）：適用ルーブリック （評価の観点）授業時に示されるテーマについて、文献や資料を精読し、参照資料が明記され正確に情報が整理されているか確認します。また、実地調査が求められる回においては、示されるテーマを踏まえて実地調査した結果が整理されているか確認します。 （フィードバックの方法）教員が確認し、コメントを添えて返却します。 ■総括レポート1回（20%）：適用ルーブリック （評価の観点）本授業で扱った内容を踏まえ、現状に対する自身の意見が論理的に記述されているか確認します。 （フィードバックの方法）教員が確認し、コメントを添えて返却します。 ■Webディスカッション4回（20%）：適用ルーブリック （評価の観点）個々の調査レポートを持ち寄り、授業時に示されるテーマについて、Webディスカッションを行い、改善策や解決策を示すことができているか確認します。 （フィードバックの方法）教員が評価シートを用いて評価した内容をコメントとしてまとめグループへ返却します。 ■プレゼンテーション4回（20%）：適用ルーブリック （評価の観点）授業時に示されるテーマに対して、調査やグループディスカッションを通して受け手が納得するようなプレゼンテーションができているか確認します。 （フィードバックの方法）教員が評価シートを用いて評価した内容をコメントとしてまとめグループへ返却します。 ■授業参加度（20%）：適用ルーブリック （評価の観点）授業時の発言、質問、意見の交換など授業構築への参加度合いを評価します（評価シートに記録します）。 （フィードバックの方法）必要に応じて評価シートの内容をコメントとしてまとめ個別に伝達します。				
履修条件	「スポーツマネジメント演習Ⅰ SSCS 3306」（3年次前学期配当）、「スポーツマネジメント演習Ⅱ SSCS 3307」（3年次後学期配当）を履修していることが条件です。				
履修上の注意点	実地調査やグループディスカッション、プレゼンテーション等の内容が含まれるため、主体的に授業を構築していく姿勢が求められます。				
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ スポーツをマネジメントする営みを捉えるために（ガイダンスを含む） ②授業概要 本科目で行う概要、授業の目的や授業の進め方、成績評価の方法を説明できるようになる（G1）。また、スポーツをマネジメントする営みに含まれる要因の一つを取り上げて説明できるようになる（G1, I1）。 ③予習（120分） スポーツマネジメント演習Ⅲのシラバス内容を確認し、不明点があれば第1回目の授業内で確認できるようにする。 ④復習（120分） 第1回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。 </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ スポーツをマネジメントする営みを捉えるために（ガイダンスを含む） ②授業概要 本科目で行う概要、授業の目的や授業の進め方、成績評価の方法を説明できるようになる（G1）。また、スポーツをマネジメントする営みに含まれる要因の一つを取り上げて説明できるようになる（G1, I1）。 ③予習（120分） スポーツマネジメント演習Ⅲのシラバス内容を確認し、不明点があれば第1回目の授業内で確認できるようにする。 ④復習（120分） 第1回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
回	内容				
1	①授業テーマ スポーツをマネジメントする営みを捉えるために（ガイダンスを含む） ②授業概要 本科目で行う概要、授業の目的や授業の進め方、成績評価の方法を説明できるようになる（G1）。また、スポーツをマネジメントする営みに含まれる要因の一つを取り上げて説明できるようになる（G1, I1）。 ③予習（120分） スポーツマネジメント演習Ⅲのシラバス内容を確認し、不明点があれば第1回目の授業内で確認できるようにする。 ④復習（120分） 第1回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。				

2	①授業テーマ スポーツマネジメントとは ②授業概要 スポーツマネジメントの発展や目的、捉え方を説明できるようになる（G1, J1, J2, F1）。また、スポーツマネジメントの実践領域を事例を挙げて説明できるようになる（G1）。 ③予習（120分） 第1回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第2回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
3	①授業テーマ 大学スポーツのマネジメント① ②授業概要 わが国の大学スポーツの現状を捉えると同時に、米国など諸外国の事情を説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, F1）。 ③予習（120分） 第2回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第3回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
4	①授業テーマ 大学スポーツのマネジメント② ②授業概要 個々が行ってきた予習課題を持ち寄り、示されたテーマに対してグループディスカッションを行えるようになる（G1, J2, F1, F2）。また、グループディスカッションを行った結果を模造紙にまとめられるようになる（I1, I2, I3, J2, F1）。 ③予習（120分） 第3回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第4回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
5	①授業テーマ 大学スポーツのマネジメント③ ②授業概要 グループ毎にプレゼンテーションを行えるようになる（G1, J2, F2）。プレゼンテーションを踏まえ、大学スポーツの課題とマネジメントについて説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第4回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第5回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
6	①授業テーマ 地域スポーツのマネジメント① ②授業概要 「地域スポーツとコミュニティ」「公共スポーツ施設」「学校体育施設の有効活用」「地域スポーツ推進の財源」などをキーワードとし、地域住民自身が主体的・自発的にスポーツに取り組むための条件を整える営みを説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第5回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第6回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
7	①授業テーマ 地域スポーツのマネジメント② ②授業概要 個々が行ってきた予習課題を持ち寄り、示されたテーマに対してグループディスカッションを行えるようになる（G1, J2, F1, F2）。また、グループディスカッションを行った結果を模造紙にまとめられるようになる（I1, I2, I3, J2, F1）。 ③予習（120分） 第6回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第7回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
8	①授業テーマ 地域スポーツのマネジメント③

	②授業概要 グループ毎にプレゼンテーションを行えるようになる（G1, J2, F2）。プレゼンテーションを踏まえ、地域スポーツの課題とマネジメントについて説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第7回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第8回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
9	①授業テーマ 商業スポーツ施設のマネジメント① ②授業概要 商業スポーツ施設のマネジメント特性を踏まえ、商業スポーツ施設に求められるマーケティング、スポーツサービスとクオリティマネジメント、ホスピタリティマネジメント、イノベーションマネジメントなどの考え方を説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第8回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第9回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
10	①授業テーマ 商業スポーツ施設のマネジメント② ②授業概要 個々が行ってきた予習課題を持ち寄り、示されたテーマに対してグループディスカッションを行えるようになる（G1, J2, F1, F2）。また、グループディスカッションを行った結果を模造紙にまとめられるようになる（I1, I2, I3, J2, F1）。 ③予習（120分） 第9回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第10回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
11	①授業テーマ 商業スポーツ施設のマネジメント③ ②授業概要 グループ毎にプレゼンテーションを行えるようになる（G1, J2, F2）。プレゼンテーションを踏まえ、商業スポーツ施設に関連する課題とマネジメントについて説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第10回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第11回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
12	①授業テーマ 子どもスポーツのマネジメント① ②授業概要 子どもの運動ばなれや体力問題が指摘される中、子どものスポーツの現状やスポーツ環境の課題を整理するとともに、子どものスポーツをめぐる組織や団体の連携や協働の現状、少年スポーツ指導者のあり方などについて説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第11回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第12回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
13	①授業テーマ 子どもスポーツのマネジメント② ②授業概要 個々が行ってきた予習課題を持ち寄り、示されたテーマに対してグループディスカッションを行えるようになる（G1, J2, F1, F2）。また、グループディスカッションを行った結果を模造紙にまとめられるようになる（I1, I2, I3, J2, F1）。 ③予習（120分） 第12回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第13回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
14	①授業テーマ 子どもスポーツのマネジメント③

	②授業概要 グループ毎にプレゼンテーションを行えるようになる（G1, J2, F2）。プレゼンテーションを踏まえ、子どものスポーツに関連する課題とマネジメントについて説明できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第13回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第14回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
	15 ①授業テーマ スポーツマネジメントの展望 ②授業概要 本科目で扱ってきたスポーツマネジメントに関する要因を整理し、今後の展望を記述できるようになる（G1, I1, I2, I3, J1, J2, F1, F2）。 ③予習（120分） 第14回目の授業後に配布される予習課題に取り組む。 ④復習（120分） 第15回目の授業内容を見返し、配布される復習課題に取り組む。
関連科目	「スポーツマネジメント演習Ⅱ SSCS 3306」（3年次後学期担当）、「スポーツマネジメント演習Ⅳ SSCS 4604」（4年次後学期担当）
教科書	教科書は特にありませんが、資料を配布します。
参考書・参考URL	よくわかる スポーツマネジメント ミネルヴァ書房 2017年初版 柳沢和雄/清水紀宏/中西純司 ISBN978-4-623-08014-4
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 開講時に告知します。
研究比率	

